

数 学

注

意

- 1 問題は **1** から **4** まで、7ページにわたって印刷してあります。
また、解答用紙は両面に印刷してあります。
- 2 検査時間は 50 分で、終わりは午前 11 時 00 分です。
- 3 声を出して読んではいけません。
- 4 解答は全て解答用紙に H B 又は B の鉛筆（シャープペンシルも可）を使って明確に記入し、解答用紙だけを提出しなさい。
- 5 答えに根号が含まれるときは、根号を付けたまま、分母に根号を含まない形で表しなさい。また、根号の中を最も小さい自然数にしなさい。
- 6 答えは解答用紙の決められた欄からはみ出さないように書きなさい。
- 7 解答を直すときは、きれいに消してから、消しきずを残さないようにして、新しい答えを書きなさい。
- 8 受検番号を解答用紙の表面と裏面の決められた欄に書き、表面については、その数字の  の中を正確に塗りつぶしなさい。
- 9 解答用紙は、汚したり、折り曲げたりしてはいけません。

1 次の各問に答えよ。

[問1] $\frac{(2\sqrt{3}+5)^2 + (2\sqrt{3}-1)^2}{2} - (2\sqrt{3}+5)(2\sqrt{3}-1)$ を計算せよ。

[問2] 二次方程式 $(x-1)^2 - 4(x-2)^2 = 0$ を解け。

[問3] 1から6までの目が出る大小1つずつのさいころを同時に1回投げる。

大きいさいころの出た目の数を a , 小さいさいころの出た目の数を b とするとき,
 x の方程式 $2ax - b = 3$ の解が整数となる確率を求めよ。

ただし, 大小2つのさいころはともに, 1から6までのどの目が出ることも
同様に確からしいとする。

[問4] 10人の生徒 A, B, C, D, E, F, G, H, I, J に満点が8点であるテストを行ったところ,
得点が下の表のようになった。

中央値が4.5点, 四分位範囲が4点, 最頻値は3点だけであった。

表中の a, b の値を求めよ。

ただし, a, b は整数とし, $a < b$ とする。

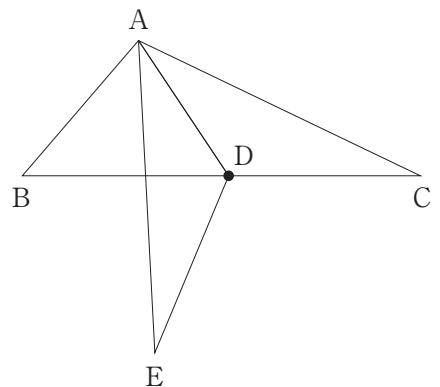
生徒	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
得点	3	7	a	1	3	3	b	6	4	7

[問5] 右の図で, $\triangle ABC$ は, $\angle BAC > 90^\circ$ の鈍角三角形である。

辺 BC 上にある点を D とし, 線分 AD を折り目として,
 $\triangle ABC$ を辺 AC と辺 BC が交わるように折り曲げたとき,
頂点 C と重なる位置にある点を E とする。

解答欄に示した図をもとにして, $\angle BAE = 60^\circ$ となる
点 D を, 定規とコンパスを用いて作図によって求め,
点 D の位置を示す文字 D も書け。

ただし, 作図に用いた線は消さないでおくこと。



2

右の図1で、点Oは原点、点Aの座標は(1, 0)、曲線 f は関数 $y=x^2$ のグラフ、曲線 g は関数 $y=\frac{1}{3}x^2$ のグラフを表している。

点B、点Cは、ともに x 座標が点Aの x 座標と等しく、点Bは曲線 f 上にあり、点Cは曲線 g 上にある。

点Pは、点Aを出発し、 x 軸上を正の向きに毎秒1cmの速さで動く。

点Qは、点Pが出発するのと同時に点Oを出発し、 x 軸上を負の向きに毎秒1cmの速さで動く。

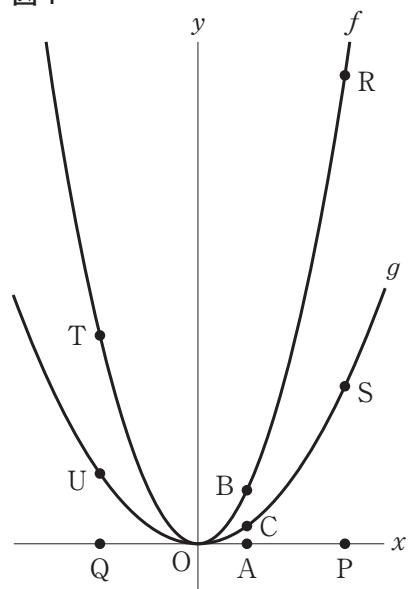
点R、点Sは、ともに x 座標が点Pの x 座標と等しく、点Rは曲線 f 上にあり、点Sは曲線 g 上にある。

点T、点Uは、ともに x 座標が点Qの x 座標と等しく、点Tは曲線 f 上にあり、点Uは曲線 g 上にある。

点Pが点Aを出発してから経過した時間を t 秒($t > 0$)とする。

点Oから点(1, 0)までの距離、および点Oから点(0, 1)までの距離をそれぞれ1cmとして、次の各間に答えよ。

図1



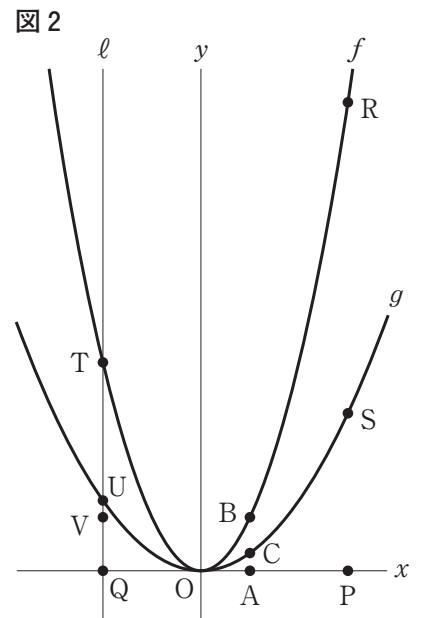
〔問1〕 点Bと点C、点Bと点U、点Cと点Uをそれぞれ結んだ場合を考える。

$\triangle BCU$ の面積は何 cm^2 か。 t を用いた式で表せ。

[問2] 右の図2は、図1において、 $t \geq 2$ のとき、2点T, Uを通る直線を ℓ とし、直線 ℓ 上にあり y 座標が点Bの y 座標と等しい点をVとした場合を表している。

$QV : VU = QU : UT$ のとき、2点R, Uを通る直線の式を求めよ。

ただし、答えだけでなく、答えを求める過程が分かるように、途中の式や計算なども書け。



[問3] 図1において、点Pと点S, 点Pと点U, 点Sと点T, 点Tと点Uをそれぞれ結んだ場合を考える。

四角形PSTUが平行四辺形となるとき、 t の値を求めよ。

3

右の図1で、 $\triangle ABC$ は、 $AB = AC$ の鋭角三角形である。

3点A, B, Cを通る円をかく。

頂点Aを含まない \widehat{BC} 上にある点をDとし、頂点Bと点D、頂点Cと点Dをそれぞれ結ぶ。

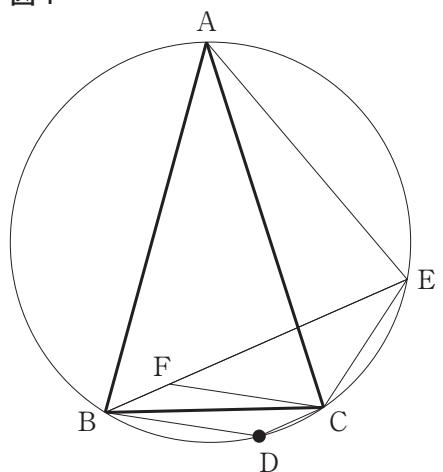
頂点Bを通り線分CDに平行な直線を引き、円との交点のうち頂点Bと異なる点をEとする。

頂点Cを通り線分BDに平行な直線を引き、線分BEとの交点をFとする。

頂点Aと点E、頂点Cと点Eをそれぞれ結ぶ。

次の各間に答えよ。

図1



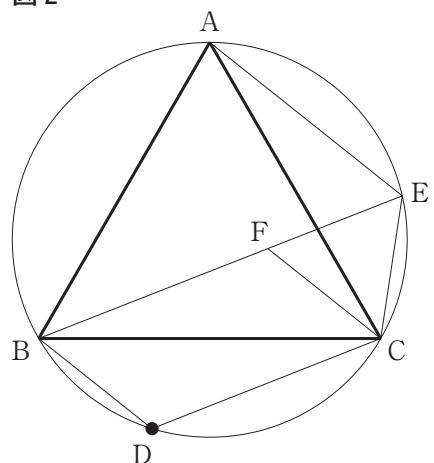
[問1] $\angle CFE = 42^\circ$, $CE = CF$, $\widehat{AE} = 2\widehat{CE}$ のとき、 $\angle BCD$ の大きさは何度か。

[問2] 右の図2は、図1において、 $\triangle ABC$ が正三角形の場合
を表している。

次の(1), (2)に答えよ。

(1) $\triangle BDC \equiv \triangle CEA$ であることを証明せよ。

図2



(2) $AB = 24\text{ cm}$, $BD = 4\sqrt{3}\text{ cm}$ のとき、 $\triangle CEA$ の面積は何 cm^2 か。

4

ある中学校の教室で、放課後に生徒の赤坂さんと永田さんが話をしている。
2人の会話文を読んで、あとの各間に答えよ。

赤坂さん：昨日、公民館で影絵の劇を見てきたよ。

永田さん：面白そうだね。

赤坂さん：形だけでなく、大きさも表現されていて感動したよ。

文化祭の出し物でやってみたいけど、光源からの距離や光が当たる向きで
影の大きさや形が変わるから難しそうだね。

永田さん：じゃあ、影がどう変わるかを考えてみよう。

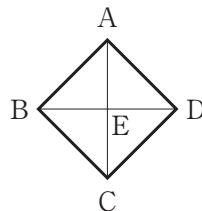
正方形の紙に光を当てたときの影の様子を、図を使って考えてみるね。

【永田さんが考えた図】

右の図1で、四角形ABCDは正方形である。

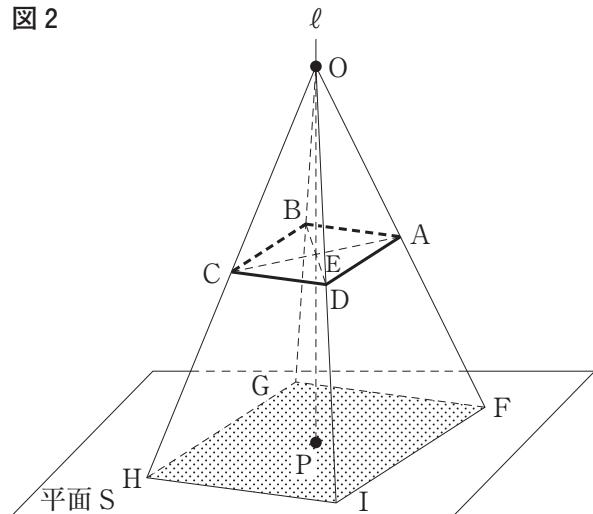
頂点Aと頂点C、頂点Bと頂点Dをそれぞれ結び、線分ACと線分BDとの交点をEとし、 $AE = 3\text{ cm}$ とする。

図1



右の図2に示した立体は、平面S上にある点をPとし、点Pを通り平面Sに垂直な直線 ℓ を引き、直線 ℓ 上にあり、 $OP = 8\text{ cm}$ となる点をOとし、図1の点Eが線分OPの中点と一致し、四角形ABCDが平面Sと垂直にならないとき、点Oと頂点A、点Oと頂点B、点Oと頂点C、点Oと頂点Dを通る直線をそれぞれ引き、平面Sとの交点をそれぞれF、G、H、Iとし、点Fと点G、点Fと点I、点Gと点H、点Hと点Iをそれぞれ結んでできた四角いである。

図2



赤坂さん：点Oが光源で、四角形FGHIが四角形ABCDの影を表しているということだね。

四角形ABCDと平面Sが平行なとき、四角形FGHIの面積を求めると① cm^2 になるね。

永田さん：そうだね。では、次に四角形ABCDを動かしてみよう。

【永田さんが考えた四角形ABCDの動かし方】

図2において、四角形ABCDと平面Sが平行なときから、四角形ABCDを次のように動かす場合を考える。

四角形ABCDは、線分BDを軸として回転を始め、頂点Aが点Oに近付くように回転する。

四角形ABCDは、頂点Aが、四角形ABCDと平面Sが平行なときの線分OA上に再び来たときに回転を終える。

ただし、四角形ABCDは折り曲げないものとする。

赤坂さん：点 G と点 I を結んだ場合を考えてみよう。

四角形 ABCD が回転している間は、 $\triangle GHI$ の面積は ② けれど、 $\triangle FGI$ の面積は大きくなったり、小さくなったりしているね。

永田さん：四角形 ABCD が回転を終えたときの四角形 FGHI をかいてみると、次の図のようになるね。

【永田さんがかいた、四角形 ABCD が回転を終えたときの四角形 FGHI の図】-----

③

赤坂さん： $\triangle FGI$ の面積が一番大きくなるときを考えてみよう。

永田さん： $\triangle FGI$ の面積が最大になるとき、点 F と点 P を結んでできる線分 FP の長さは

④ cm となるね。

[問 1] ① に当てはまる数を答えよ。

[問 2] 次の (1), (2) に答えよ。

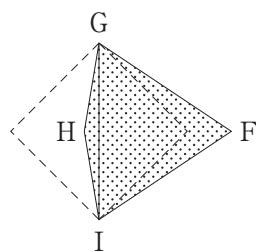
(1) ② に当てはまるものを次のア～ウのうちから選び、記号で答えよ。

ア だんだん小さくなる イ 変わらない ウ だんだん大きくなる

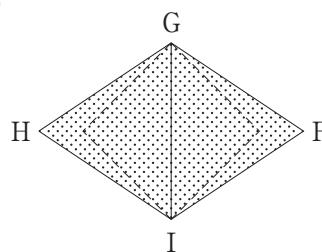
(2) ③ に当てはまるものを下のア～カのうちから選び、記号で答えよ。

ただし、点線(---)で示した四角形は、四角形 ABCD と平面 S が平行なときの四角形 FGHI を表している。

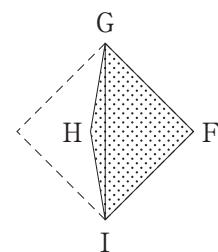
ア



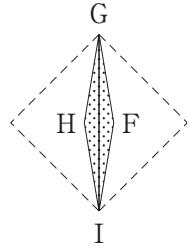
イ



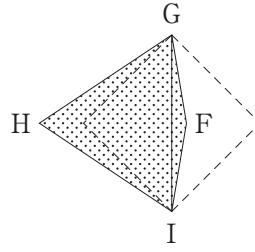
ウ



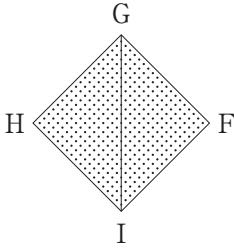
エ



オ



カ



[問 3] ④ に当てはまる数を答えよ。

田

姦

学